

第一圖 魚池

し治恩聖

者賜恩の典祝婚銀
名千三て土全鮮朝
い多に面方鮮北は者爵高

坑夫八十名惨死

佛國の礦山でテールカ
衝突墜落の惨事

廿五貫の労働代表

東京驛に賑やかな見送り
鈴木文治氏の出発

歌舞伎座に 暴漢闖入す

見物中の不動銀行頭取殺害
四名は築地署に引致

小切手で 十萬圓拘る

明治火災保険の給仕が
白晝敷居屋橋附近で

赤軍襲来して 放火掠奪を行ふ

巡邏と交戦し死者六十名遺棄敗走
東寧縣五站驛で

東寧縣五站驛で

赤軍襲来して放火掠奪を行ふ

利益は山分けだ

娼妓を自前制とし

總督府醫院に また一人の新博士

松村前秘書官の貴弟
伊藤正儀(三)氏



また十名を檢舉

銃器密輸事件擴大
本町署と金山署が長距離電話で打合

銃器密輸事件擴大

本町署と金山署が長距離電話で打合

また十名を檢舉

銃器密輸事件擴大

また十名を檢舉

銃器密輸事件擴大

また十名を檢舉

銃器密輸事件擴大

また十名を檢舉

銃器密輸事件擴大

また十名を檢舉

銃器密輸事件擴大

また十名を檢舉

銃器密輸事件擴大

また十名を檢舉

銃器密輸事件擴大

また十名を檢舉

銃器密輸事件擴大

また十名を檢舉

銃器密輸事件擴大

また十名を檢舉

銃器密輸事件擴大

鮮展審査員 引續き交渉中

朝鮮の美術品を審査する

約束は破らぬ

貯金や身元保証金
希望次第で排斥す

民間飛行家 獎勵規定

帝國飛行協
會で発表す

後藤子 東京出發

少年團幹部廿
名を隨へて

本紙讀者 優待週間

喜樂館の盛況

童謡の雨情さん

あやめ咲く五月中旬
朝鮮滿洲を童謡行脚

彫刻家米原雲 海氏近々

我國木彫界
の第一人者

新鐵道局長 果して誰れ?

噂の人は鐵道省大付技師
弓削さんは内地の知事へ

放火僧へ結婚を申込んだ

大阪の辯護士 奥田 福敏氏

色白くなる

美白粉

重九

味淋

吉野病院

結核専門

比無

正

新學期と腕巻時計

腕時計計文庫圖一般の流行

大谷商店

大坂市京町堀通二丁目

季節の新商品揃急告

白ワイシャツ セミソフトカラー

大谷商店

大坂市京町堀通二丁目

大谷商店

大坂市京町堀通二丁目

四六·店商平贊尾平·京東



世界の端

東拓分隊
それ一案
朝鮮米加入要望
米穀大倉に提案

政府買上米に
朝鮮米加入要望

米穀大倉に提案
郵政局の交換所加入
全米で七箇所

京穀提案
朝鮮米加入要望

朝鮮米加入要望
米穀大倉に提案
郵政局の交換所加入
全米で七箇所

朝鮮米加入要望
米穀大倉に提案

朝鮮米加入要望
米穀大倉に提案
郵政局の交換所加入
全米で七箇所

朝鮮米加入要望
米穀大倉に提案

朝鮮米加入要望
米穀大倉に提案
郵政局の交換所加入
全米で七箇所

朝鮮米加入要望
米穀大倉に提案

朝鮮米加入要望
米穀大倉に提案
郵政局の交換所加入
全米で七箇所

色調訓練

色調訓練
豆相進行
鮮銀行員異動

豆相進行
鮮銀行員異動

豆相進行
鮮銀行員異動
中央物産部
見刺米品評會

見刺米品評會
月米平準に開催

見刺米品評會
月米平準に開催
外米輸入
外人筋の観測

外米輸入
外人筋の観測

外米輸入
外人筋の観測
機曾待の商況
金物類の近況

機曾待の商況
金物類の近況

機曾待の商況
金物類の近況
安米小反撥
米漸く騰貴

安米小反撥
米漸く騰貴

安米小反撥
米漸く騰貴
京取より
内地株先高

京取より
内地株先高
仁新強弱観
米取より

仁新強弱観
米取より

仁新強弱観
米取より
常限落後如何
海外電報

常限落後如何
海外電報

常限落後如何
海外電報
京取仲買協議
米取より

京取仲買協議
米取より

京取仲買協議
米取より
各地米
京穀延入

各地米
京穀延入

各地米
京穀延入
米取より
内地株先高

米取より
内地株先高

米取より
内地株先高
仁新強弱観
米取より

仁新強弱観
米取より

仁新強弱観
米取より
常限落後如何
海外電報

常限落後如何
海外電報
京取仲買協議
米取より

京取仲買協議
米取より

京取仲買協議
米取より
各地米
京穀延入

各地米
京穀延入

各地米
京穀延入
米取より
内地株先高

米取より
内地株先高

米取より
内地株先高
仁新強弱観
米取より

仁新強弱観
米取より

仁新強弱観
米取より
常限落後如何
海外電報

常限落後如何
海外電報

常限落後如何
海外電報
京取仲買協議
米取より

京取仲買協議
米取より

京取仲買協議
米取より
各地米
京穀延入

各地米
京穀延入
米取より
内地株先高

米取より
内地株先高

米取より
内地株先高
仁新強弱観
米取より

仁新強弱観
米取より

仁新強弱観
米取より
常限落後如何
海外電報

常限落後如何
海外電報

常限落後如何
海外電報
京取仲買協議
米取より

京取仲買協議
米取より

京取仲買協議
米取より
各地米
京穀延入

各地米
京穀延入

各地米
京穀延入
米取より
内地株先高

米取より
内地株先高

米取より
内地株先高
仁新強弱観
米取より

仁新強弱観
米取より
常限落後如何
海外電報

常限落後如何
海外電報

常限落後如何
海外電報
京取仲買協議
米取より

京取仲買協議
米取より

京取仲買協議
米取より
各地米
京穀延入

各地米
京穀延入

各地米
京穀延入
米取より
内地株先高

米取より
内地株先高

米取より
内地株先高
仁新強弱観
米取より

仁新強弱観
米取より

仁新強弱観
米取より
常限落後如何
海外電報

常限落後如何
海外電報

常限落後如何
海外電報
京取仲買協議
米取より

京取仲買協議
米取より
各地米
京穀延入

各地米
京穀延入

各地米
京穀延入
米取より
内地株先高

米取より
内地株先高

米取より
内地株先高
仁新強弱観
米取より

仁新強弱観
米取より

仁新強弱観
米取より
常限落後如何
海外電報

常限落後如何
海外電報

常限落後如何
海外電報
京取仲買協議
米取より

京取仲買協議
米取より

京取仲買協議
米取より
各地米
京穀延入

各地米
京穀延入

各地米
京穀延入
米取より
内地株先高

米取より
内地株先高
仁新強弱観
米取より

ホシ教育奉仕デー

一 星製藥株式會社は創業以來「本社は親切第一を主義として福利事業を經營しつゝ社會奉仕を爲し、その併行の可能を世界に示さんとするにあつた」と云ふ本領の第一條の實現に努力して來た事は、よく認められてゐる處であります。

二 星社長は戦後、獨逸學界の疲弊困憊の狀を見て、世界科學進步の爲に之を憂ひ學問に國境なしを絶叫し獨逸學界へ多額の研究費を寄附致しました。

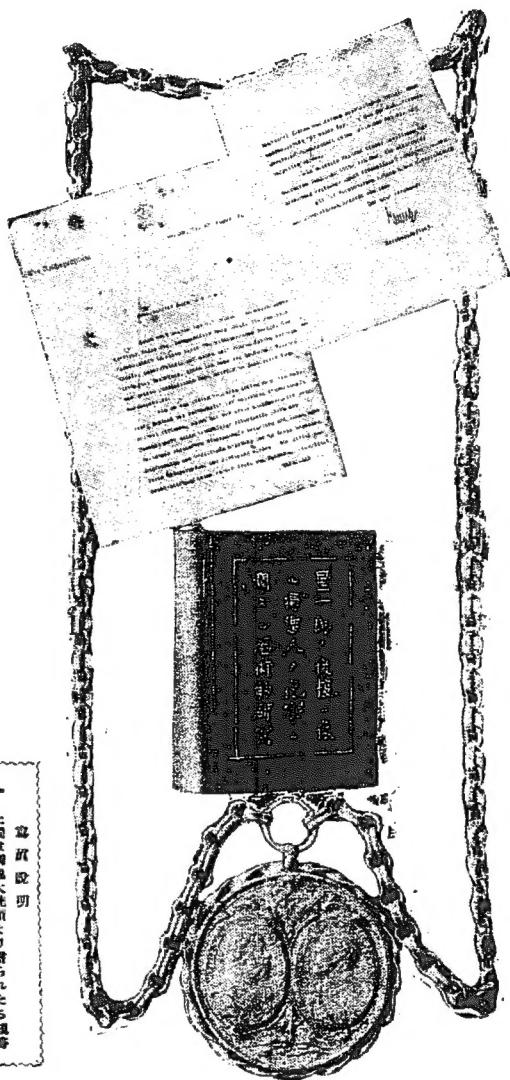
三 星社長の後援に依る研究は著々實を結び、昨年七月一日、柏林工科大学は、百二十五週年記念式に當りその功に酬ゆるため、星社長を同大學名譽會員に推薦した事は既に御存じの事でありませう。

四 ホシ基金に依る研究の結果は、尙大なる一書を成し、フリッツ、ハーバー博士は「獨逸科學界の大使」として來朝され、感謝と共に親しくその書を星社長に贈られました。

五 更に最近獨逸大統領エーベルト氏は遙に親書及記念品を星社長に贈つて感謝の意を表して來ました。

六 是等は單に星社長一人の名譽であるばかりでなく、國際的にも意義深きものであると思はれます。

七 私達は此の世界的名譽を記念する爲め、左記方法に依つて我國初等教育界の爲に、ホシの御得意諸君と共に奉仕したいと思ひます。何卒この趣旨に御共鳴され、御賛同あらんことを御願ひ申す次第であります。



社會奉仕を主眼とする

ホシの製品

- 一 寶 藥
頭の先から手足の先まで總ての病氣に對してそれぞれ優れた效能のある藥が揃つて居ります。
- 二 新製劑及び滋養劑
キニーネ製劑をはじめ效力顯著な新製劑及び人参製劑、葡萄酒等すべて權威ある製品。
- 三 化粧品
美と衛生を兼ね備へた「クスリヤの化粧品」フランス第一流の化粧品技師の造つた東京で一番賣れるホシ化粧品。
- 四 食料品
ソース、トマトケチャップ、お茶、コナミルク、ミンツ、ポトワイ等風味佳く、滋養豊富な食料品。
- 五 文房具
繪の具クレヨン等色が正しくて甜めても毒にならないので兒童教育上頗る好評。
- 六 衛生器具類
水筒、水枕、湯タンポ、歯ブラシ、検温器等いづれも衛生上の必需品。

奉仕デー細目

- 一 期間 大正十四年 三月より 毎月二十日より 十日間
- 二 右期間内本社の製品全部に對して「教育奉仕券」を添附します。
- 三 「教育奉仕券」は御買上げ商品定價の約十分の一に相當します。
- 四 「教育奉仕券」は貴下の御氏名を御記入の上所轄小學校又は普通學校へ御寄附を願ひ上げます。
- 五 學校は集りたる「教育奉仕券」に學校長の證明をして御管内本都市、郡元賣捌所にて券面金額を御引替下さる様願ひ上げます。
- 六 奉仕金の管理及使途
奉仕金は學校長に於て管理を願ひます奉仕金の使途は朝鮮の國民教育的設備をなす費用となすを目的とし具體的方法に就きては各地の府尹、警察署長、郡守、面長、學校長、教育會長、在郷軍人會長、及總元並に市、郡元、特約店等合議の上決定します。
- 七 各市、郡元賣捌所に於て引替へたる奉仕金額及學校名は毎月其の店頭に掲示公告致します。

寄附金額

今回の教育奉仕云々には朝鮮管下に於四ヶ月間に於て約五拾萬圓の賣上げをなす豫定にて、其の賣上の一割、即ち

約金五萬圓也

を寄附致し度いと思ひます。何卒御協賛御後援の程、切に希上げ奉ります。

主 催 同 星製藥株式會社 朝鮮總元賣捌所
同 各市郡元賣捌所
同 各特約店

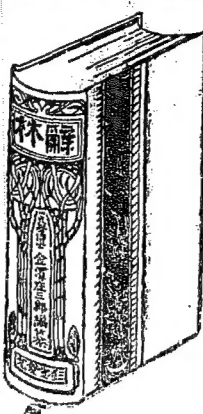
京城日報

【頁十てせ合刊夕刊】

東京 日本橋區南傳馬町二丁目
電話 二二二二
代印 日本橋區南傳馬町二丁目
電話 二二二二
代印 日本橋區南傳馬町二丁目
電話 二二二二

辭林

辭林は時代の反影である。世相を知らずして書物を編むのは屋內で天氣を豫想すると同じだ。



辭林

最も現代的新式國語辭典
本書は國語辭書中の白眉と定評ある舊來の辭林を更に改訂した。その譯語の正確最新語の網羅は素より印刷鮮明携帶至便價格低廉の三要素を具備して居ります。尙發音索引字音索引難訓索引をも附してあります。最も權威ある各學校指定辭書

太陽生命の

契約者利益配當廣告

一、大正二年より同十年八月迄の契約に對しては左記割合の現金配當(次回配當に振替をなし)
大正三年契約には 年率保險料の三割
大正四年契約には 年率保險料の二割七厘
以下大正五、六、七、八、九十年契約は同率三分
二、大正十年九月以後の契約者には配當金を會社にて保管し利殖し明年四月に至り各契約の保險金を増加する方法にて分配す

契約者利益配當金額進達表

大正九年	大正十年	大正十一年	大正十二年	大正十三年
九六〇〇〇〇〇〇〇〇	一七〇〇〇〇〇〇〇〇	一七〇〇〇〇〇〇〇〇	一七〇〇〇〇〇〇〇〇	一七〇〇〇〇〇〇〇〇

太陽生命保險株式會社
東京市京橋區南傳馬町二丁目



ケイリン運動具部

運動具
服裝類全般



大坂屋號

改 造

勞働組合 法律上の地位 未弘 嚴太郎

失業と其對策 堀江 帰一

二度労働利潤の崩壊 小泉 信三

資本主義下の農村の崩壊 中沢 辨次郎

日本に於ける生物學上の研究 モーリス ジュ

日本に就ての印象 レーテラー

政治の盲目の目標 大山 郁夫

農民組合大會の印象と批判 北沢 新次郎

日本農民組合第四回大會後記 大西 俊夫

第四回農民組合大會を觀て 赤松 克麿

解放の史的意義 高橋 玄吉

第五十議會と無産階級 鈴木 文治

第五十議會の功罪批判 平林 利之輔

無産階級抑壓法 片山 明彦

我國思想政策の將來 清瀬 一郎

最後の小説 正宗 白鳥

口腹の小説 木下 幸太郎

砧の日記 佐藤 春夫

父の日記 宇野 浩二

小人の日記 吉田 紘二郎

病の日記 中條 百合子

兄の日記 徳田 秋声

茶の間の先生 佐佐木 茂索

正直先生 室生 犀星

羅洞先生 里見 淳

谷崎 潤一郎

武者 小路實篤

奇藤 茂吉

幸田 露伴

杉村 楚人冠

堺 利彦

高須 芳次郎

折口 信夫

石田 幸太郎

佐藤 春夫

青木 得三

播磨 櫛吉

野口 米次郎

エドガア・アラン・ボオ

エドガア・アラン・ボオ

地米買上高

勳動【東京電報】

